

令和5年度長野県長野高等学校全日制 学校評価 (保護者・学校評議員・教職員) 2月実施

分野	評価項目	評価の観点	保護者評価					指標	学校評議員評価				指標	職員評価				指標	番号	14	校名	長野高等学校							
			A	B	C	D	U		A	B	C	D		A	B	C	D												
深い学びを目指した授業の改善と充実	深い学びの実現	① 生徒の学び意欲とともに、思考力・判断力・表現力・主体性をもって多様な人々と協働的に学ぶ態度等を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。	96	212	26	3	17	80	4	2	0	0	92	16	13	1	0	88	★ 4段階で関係者評価を実施し、点数化してグラフにしました。平均点の算出方法は、段階Aに4点、Bに3点、Cに2点、Dに1点を与え、U(わからない)と無答は除外し、100点満点で表示にするため25倍しています。(下表参照) ★ 意見や提言は、すべてに掲載できませんので、概要として主なものを掲載しました。	A	B	C	D	U					
		② 保護者に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を互見し、授業改善に役立っている。	91	200	30	5	28	79	4	2	0	0	92	15	11	4	0	84											
		③ 各種試験の位置付けを踏まえ、その結果を教科・学年で分析・共有して生徒に還元し、学習課題の発見、計画の修正、課題解決に向けた支援に役立っている。	100	172	45	10	27	78	3	3	0	0	88	10	18	2	0	82											
	④ 新学習指導要領への移行や大学入学者選抜改革に対応した学びの充実と指導体制の構築に向けて、本校の課題に取り組んでいる。	87	194	25	4	44	79	3	3	0	0	88	15	13	2	0	86	選択肢							十分達成	概ね達成	やや不十分	不十分	わからない
	⑤ これまでの学びを振り返り、自己と向き合うことで、「自己をとりまく社会」を意識したキャリア教育・進路指導が実践できている。	81	192	45	6	30	77	3	3	0	0	88	12	15	3	0	83	解答数							a人	b人	c人	d人	u人
基本的な生活習慣・主体的活動の充実	⑥ 主体的活動の充実	生徒会や班活動等の教育活動の充実・活性化に努め、主体的・自立的な生徒の育成を図っている。	132	198	12	3	9	83	5	1	0	0	96	15	13	2	0	86	人数	a+b+c+d=n (指標の計算に u は含まれません)									
	⑦ 基本的な生活習慣の確立	生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習習慣の確立と学力の定着に努めている。	74	195	55	18	12	74	3	3	0	0	88	11	17	2	0	83	指標	4点	3点	2点	1点	なし					
探究活動の深化・発展	⑧ 課題研究を軸とした探究活動の充実	SGHから続く8年間の学びを継承しつつ、より深い探究活動になるよう、個々の課題研究に対する丁寧な指導を実践している。	68	200	29	8	49	77	3	3	0	0	88	10	18	1	1	81	指標	$25 \times (4a+3b+2c+d)/n$									
		⑨ 外部の諸機関や多様な人々と連携しながら、探究学習の充実を図る取り組みを実践している。	76	209	35	6	28	77	3	3	0	0	88	12	15	3	0	83											
安全・安心な学校づくり	⑩ 自他を大切に育てる姿勢の育成	豊かなコミュニケーションを通じて互いを尊重し、支え合う生徒集団の形成に努めるとともに、生徒の安全管理意識を高める指導を実践している。	87	213	27	4	23	79	2	4	0	0	83	14	14	2	0	85											
	⑪ 安全・安心な学校づくり	清潔・衛生的で誰もが過ごしやすい学習環境をつくることと、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができている。	69	197	56	11	21	74	3	3	0	0	88	11	19	0	0	84											
全体に関する評価	⑬⑭ 校長を中心とした長野高校の教育活動に全体として満足している。	保護者評価	114	199	25	8	8	80	102	201	28	11	12	79	【学校より】本年度も学校評価に際しまして、多くの保護者・生徒及び学校評議員の皆様よりご協力を賜り厚く御礼申し上げます。保護者の皆様からの評価が最も高かったのは、⑥「生徒会や班活動の充実」、次いで⑩「担任は一人ひとりの生徒を大切に、クラスが安心できる場所となるよう努力している」という項目でした。安心できるクラスの雰囲気の中で、主体的・自立的な活動ができているとご評価いただいたこと、大変ありがたく思っております。それに対し、保護者の皆様からの評価が最も低かったのは⑦「生徒会・班活動と家庭学習時間のバランス、学習習慣の確立と学力の定着」、⑪「清潔・衛生的で誰もが過ごしやすい学習環境、心や身体に悩みを抱える生徒の温かな支援」に関する項目で、昨年度と同ポイントとなりました。中間評価でも、特に「校内のトイレの整備・洋式化」に関して厳しいご意見をいただきました。校舎の老朽化により、衛生的な環境を保つことができていないこと、洋式化が進んでいないこと等、ご指摘の通りです。トイレの改修と洋式化ですが、令和6年度には、さらに南校舎2・3階、東校舎2階について施工予定となっております。また、班活動と家庭学習時間のバランスにつきまして、中間評価以降、課題として職員間で共有し、再度本校の部活動指導方針について確認しております。保護者・生徒の皆様からいただいた声を真摯に受け止め、今後とも、教育活動内容、教育環境の改善・向上に努めてまいります。学校への要望・意見がございましたら、いつでもお気軽にお寄せください。														
		生徒評価	137	175	30	5	7	82	154	149	39	4	8	83															